

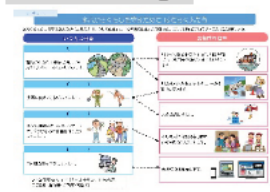


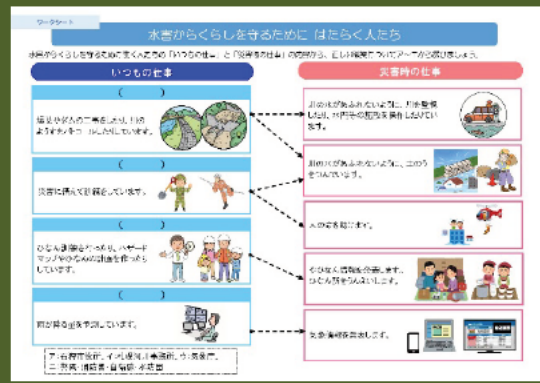


③水害に備えた取り組み(後半)

□：画面・板書用 ◎：児童配布用 △：グループ配布用

流れ	発問計画(例)(T:先生、C:児童)	指導上のポイント	教材	補足資料教材
導入(計5分)	<p>前時の振り返り</p> <p>※【③-1-1 水害からくらしを守る施設のイラスト】を見せる。□</p> <p>T: 前回は、自然災害から暮らしを守るために、国や都道府県などが行う公共事業として、さまざまな施設が建設されていることについて学びました。</p> <p>課題：自然災害からくらしを守るために自分たちにできることを考えよう。</p> <p>T: 今日、水害を中心に、自然災害から地域を守るために働いている人たちについて学びましょう。</p> <p>T: そして、最後にこれまでの授業で学んだことを思い出し、水害からくらしを守るために自分たちができることを考えましょう。</p> <p>※ワークシートを配る。◎</p>		<p>【③-1-1 水害からくらしを守る施設のイラスト】□</p> 	-
展開(計33分)	<p>I</p> <p>10分</p> <p>T: 前回学習した水害から暮らしを守る施設ができて、水害が起きることが減りましたが、それでも平成28年の台風のように水害が起きていることがあります。</p> <p>T: だから、日頃から水害から地域を守るために働いている人たちがいます。</p> <p>T: 最初の授業で学んだ56水害を経験した人のお話を聞いてみましょう。</p> <p>T: インタビューは、誰が何をしたのかメモをとりながら見ましょう。</p> <p>※【③-2-1.56 水害のインタビュー映像「56 水害の記憶」】(約6分)を流す。□</p> <p>水害から地域を守るためにはたらく人たち</p> <p>T: では、水害から地域を守るためにどんな仕事があるのか学習シートで見てください。</p> <p>※【③-2-2 学習シート～水害から地域を守るためにはたらく人たち】を配る。◎</p> <p>《特に重要な内容》</p> <p>T: ビデオと学習シートで見たように水害から地域を守るためにたくさんの人たちが関わっています。</p> <p>T: これまでの授業で、自分の身は自分で守ること、「自助」を学びました。</p> <p>T: また、国や道や市町村などの防災の取り組みを「公助」といいます。</p> <p>T: そして、同じ地域に住む人同士で助け合うことを「共助」といいます。</p> <p>T: 自然災害から暮らしを守るためには、この3つが大切です。</p>	<p>・地域の水害を経験した人や災害対応活動を行った人の言葉をとおして、実際の水害時の状況について学ぶ。</p> <p>・学習シートを活用して、平常時と災害時の取り組み内容と、いろいろな人が関わっていることを学ぶ。</p>	<p>【③-2-1.56 水害のインタビュー映像「56 水害の記憶」】□</p>  <p>【③-2-2 学習シート～水害から地域を守るためにはたらく人たち】◎</p> 	-
	<p>II</p> <p>20分</p> <p>T: こんにちは、最初の授業で学んだH28の水害を経験した人のお話を聞いてみましょう。</p> <p>T: インタビューは、誰が何をしたのかメモをとりながら見ましょう。</p> <p>※【③-2-3H28 台風のインタビュー映像「H28 水害の記憶」】(約3分半)を流す。□</p> <p>水害からくらしを守るためにできること</p> <p>T: H28水害では、地域で自分でできることをした人がいました。それでは、これまでの授業で学んだことを思いだして水害から暮らしを守るためにみなさんが自分たちができることを考えてみましょう。</p> <p>※【③-2-4 学習シート～自分たちにできること】を配る。◎</p> <p>(C: 水害が来る前に、逃げる場所を家族と一緒に調べておく。/すぐに避難できるように、避難グッズを準備する。/地域で行われている防災訓練に参加する。/自分の命は自分で守れるように、自分の身を守る方法を勉強する。/水害から自分たちのくらしを守るための取り組みについて調べる。)</p>	<p>・「自助」、「公助」に加えて「共助」について学ぶ。</p>	<p>【③-2-3H28 台風のインタビュー映像「H28 水害の記憶」】□</p>  <p>【③-2-4 学習シート～自分たちにできること】◎</p> 	【教科書 P46, 47】
終末(2分)	<p>10分</p> <p>T: 今日学んだことを振り返りシートに書きましょう。</p> <p>※本時のワークシートの【学んだこと】に記入させる。</p> <p>まとめ</p> <p>自然災害に備えて、日頃から防災を意識して準備する。</p> <p>自助、公助、共助によって自然災害からの被害を小さくすることを減災といいます。</p>			

課題：自然災害からくらしを守るために自分たちにできることを考えよう。



インタビューでは、だれが何をしていたか？

(児童の発言を書く)

記載例

- ・小学生が避難所で食べ物を配るのを手伝った。
- ・教頭先生が知らせて回った。
- ・高校生が、水害で汚れた家の片づけを手伝った。

自分たちにできることは何か？

(児童の発言を書く)

記載例

- ・水害が来る前に、逃げる場所を家族と一緒に調べておく。
- ・すぐに避難できるように、避難グッズを準備する。
- ・地域で行われている防災訓練に参加する。
- ・自分の命は自分で守れるように、自分の身を守る方法を勉強する。
- ・水害から自分たちのくらしを守るための取り組みについて調べる。

自然災害からくらしを守るためには、「公助」だけではなく、「自助」と「共助」も大切。

さっそく、家に帰ったら、できることをやってみよう

単元のまとめ: 自然災害に備えて、日頃から防災を意識して準備する。